

若葉萌える好季節を迎えました。平素は、当組合の活動に多大なご協力とご支援をいただき、ありがとうございます。組合の活動を定期的にご報告する『組合レポート』の Vol. 4 を作成しましたので、お届けいたします。

さて、当組合は中山哲也理事長体制が1期2年を終え、2期目に入りました。1期2年間では、コミュニケーション委員会（委員長西川正一氏）、企業見学委員会（委員長古里龍平氏）、社会見学委員会（委員長木村吾郎氏）の3委員会の立ち上げや賛助会員からメーカー会員へと呼称を変更、総代制や支部制の廃止といった組織改変など大胆な取り組みを実施し、現在も鋭意“組合変身中”です。

大正2年に淵源を持つ当組合は、「大正」「昭和」「平成」そして、新たな元号「令和」へと。その連綿たるあゆみの中で、新たな令和時代の到来にあたって、今後より一層、組合員の皆様にさまざまな“気付き”の機会の提供などを通じて、ますます業界と当組合の発展に寄与すべく活動を進めていく所存です。

つきましては、今後とも当組合の活動をご理解いただき、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

平成31年新年賀詞交歓会(1月9日)

平成31年の新年賀詞交歓会を1月9日に大阪市北区のANAクラウンプラザホテルで盛大に開催いたしました。



過去最高の参加者で賑わう



中山理事長あいさつ

これには組合員やメーカー会員の代表者の方々が集結、参加者は“過去最高”の565名に達しました。

新年賀詞交歓会では、初めに出席者全員で君が代を斉唱した後、中山哲也理事長が壇上に立ち、あいさつを行いました。中山理事長は「当会のエネルギーの源は、会員の参加率です。今後も当会の諸行事にぜひ出席してほしい」と述べて、ちあきなおみさんのヒット曲「四つのお願い」に倣って、今年同組合が実施する4つの行事を紹介し、それらへの積極的な参加を“お願い”しました。

その4行事とは、企業見学会（3月14日）、会員総会（5月14日）、親睦大ゴルフ大会（7月30日）、全日本機械工具商連合会大阪大会（10月16日）。中山理事長は、そのそれぞれの行事について、日程やその開催趣旨、大枠の内容を伝え、会員・メーカー会員に積極的な参加を呼び掛けました。また、現在の当組合メンバーが正会員204社、メーカー会員157社であることを報告し、「ぜひ当会への入会の勧誘も行してほしい」と述べて、それを“お願い”の5つ目に加えました。

続いて、出席したメーカー会員を代表して(株)ミットヨの沼田恵明社長があいさつを行いました。沼田社長は「われわれにとって、いつの時代も重要なことは、顧客の不便



メーカー会員代表であいさつした(株)ミットヨの沼田恵明社長

や困りごとを解決することです。そこに向かって、われわれがチャレンジすべき部分はまだまだある」と述べて、今年にかける意欲を表しました。そして、乾杯の発声とともに杯を高く上げ、新年の船出を祝いました。

なお、宴席では、会場各所で賀詞の交換や親睦・交流が深められ、互いに今年の奮起を誓い合いました。

終宴にあたって、中締めを西川正一副理事長が執り行いました。



西川副理事長による中締めのようす

全機工連関西ブロック会議(2月26日)

全日本機械工具商連合会(全機工連、坂井俊司会長)の関西ブロック会議(古里龍平関西ブロック長=当組合副理事長)が、2月26日に大阪で行われました。会場となったJR大阪駅に隣接するホテルグランヴィア大阪には、大阪機械器具卸商協同組合のメンバーの他、全機工連関西ブロックの福井県機工商組合、滋賀県機械工具商組合、はりまMS交流会、広島県機械工具商組合、高松機械工具商組合から代表者が参集するなど総勢40名が出席しました。今回の関西ブロック会議では、「働き方改革」や「組織・人事」、「人材育成」、「福利厚生」などに関し、各社が取り組む施策について9つの企業から発表があり、それをもとに議論を進めました。

当組合では、約2年前から組合内配布冊子「工夫のるつぼ」の発行を始めています。この冊子では、組合員企業が効率的な業務遂行を目的に行っている取り組み・アイデアを紹介し、その情報を組合員全体で共有することで、組合員各社の日常業務の効率化・円滑化のヒントにしておこうというものです。今回のブロック会議での9企業の施策発表は、この大阪で行ってきた「工夫のるつぼ」の輪を関西ブロックに広げたものと言えます。

関西ブロック会議の場では大阪組合の西川正一副理事長の進行のもと、9社が下に示したテーマに沿って発表を行いました。

- ▽浜正機工(株)(大阪) = グループウェアの導入
- ▽カツヤマキカイ(株)(同) = 「KATSUYAMA-BROG」活用
- ▽(株)マシン三洋(同) = 自己申告制度&個人面談
- ▽エバオン(株)(同) = 留学生採用と支援のあゆみ
- ▽(株)コノエ(同) = 子ども向け事業の展開と社内

人材の教育

- ▽(株)Cominix(同) = 営業支援ツールの導入
- ▽吉岡幸(株)(福井) = ハタ楽@吉岡幸 業務改善シートによる新しい働き方の実現に向けて
- ▽松岡商事(株)(はりま) = 福利厚生とコミュニケーションと定着率
- ▽合田商事(株)(高松) = 働き方改革とは休み方改革

なお、9社の発表前には、各地区における景況などが報告され、「消耗品の受注は少し鈍化してきた。前年とは明らかに違う」(大阪)、「非常に人手不足が顕著」(滋賀)、「人手不足で人件費が高騰。県内



全機工連関西ブロック会議のようす

の展示会では自動化やロボットへの注目が高い」(広島)、「去年より悪いが、そんなに悪くない」(高松)、「主要産業の鉄関連、自動車産業はずっと忙しい」(はりま)、「まちづくりや北陸新幹線の延伸で建設需要は高いが、ものづくりは仕事量が減っている」(福井)などの発言が出ました。

この他、会議では全機工連の一條茂事務局長から、全機工連の現況報告があり、この中で一條氏は、現在の全機工連の財政状況について説明。安定的な財政を保つため、収入と支出に関する議論を常任理事

会などで始めており、これらを今後精査し、今年6月の全機工連総会などで改善策を諮っていく見通しを報告しました。

また、会議の冒頭に挨拶した古里関西ブロック長は、大阪組合が担当する今年10月の全機工連全国大会の開催に触れ、「大会では、働き方改革やAIを

テーマにする。ゲスト2名の講演の他、テーマに沿ったアンケートを大阪組合で行い、大会誌に掲載する予定」と述べ、出席者に大会への協力・参加を要請しました。

そして、会議後には同じホテル内で懇親会を催して、互いの親睦を深めました。

企業見学会/シスメックス(株)見学&(株)アシックス訪問(3月14日)

3月14日、神戸市西区にある医療機器メーカー・シスメックス(株)のテクノパークで企業見学会を行いました。また、同じ神戸市西区にあるスポーツ用品メーカー・(株)アシックスを訪問しました。

参加者は72名。JR大阪駅前バス2台に分乗し、各所を巡りました。

まず、シスメックス(株)テクノパークでは、テクノパーク長の浅野薫専務から同社の沿革や研究開発拠点となるテクノパークについての説明を、そして、技術戦略本部R&D戦略部の佐藤利幸部長から同社の事業概要などの詳しい説明を受けました。その説明では、1968年にヘマトロジー（血球計数）検査機器の開発でスタートした同社が、血液凝固・尿・免疫・生化学・ライフサイエンス（遺伝子、リンパ節転移）の各検査へと検体検査の幅を拡大する一方、検査機器だけに止まらず、検査作業に必要な試薬の提供も行うなど同社独特の業態を築き上げたこと。そして、今後については、健康管理分野への進出や血液によるがん検査・リキッドバイオプシーの最先端技術の開発に注力し、これらの研究開発を加速するため、オープンイノベーションにより他の研究機関や企業との共同開発を進めていることなどが強調されました。

その後、テクノパーク内を移動しながら見学。オープンイノベーションの拠点として整備したスペース「SOLA」を含む同社の研究開発の中核・R&Dタワー内やショールーム、発想転換を促すために設けた日本庭園などを巡ってそれぞれで説明を聞きました。

続いて、(株)アシックスを訪問。出迎えた(株)アシックスの技術戦略チームの森洋人氏から同社の概要などを聞き、アパレル・エクイップメント機能研究部サービス機能開発チームの市川将氏から同社の健康に関する取り組み施策についての説明を受け、その中でソフト開発会社と共同開発した歩行姿勢測定システムの紹介を受けました。この歩行姿勢測定システムは、装置の前で実際に10分程度歩くだけで、被



シスメックス(株)テクノパークで記念撮影

験者の“歩行年齢”が即座に計測されるもの。訪問者一行から5名が被験者になり、歩行年齢を実際に測定し、市川氏から若く見える歩き方のコツがアドバイスされました。

シスメックス(株)見学、(株)アシックス訪問を終え、一行はバスで神戸市東灘区の清酒蔵元・神戸酒心館に移動し懇親会を行いました。ここでは、清酒「福寿」や料理を口にしながら歓談し、見学会を振り返るとともに親睦を深めました。

表彰

当組合理事の富田進氏（トミタ産業(株)会長）が平成30年度大阪府商工関係者表彰を受けました（2月14日、大阪市中央公会堂）。

当組合理事長の中山哲也氏（トラスコ中山(株)社長）が平成31年度憲法記念日知事表彰〔産業功労者（商工関係）〕を受けました（5月7日、大阪国際会議場）。



富田進 理事



中山哲也 理事長

これからの予定

当組合では、今後もさまざまな行事・イベントを予定しております。ぜひ、積極的なご参加をお待ちしております。

▽**会員総会**＝2019年5月14日（火）、16時～19時。
会場はシティプラザ大阪（大阪市中央区）。今年度から従来の「総会」（総代会改め）を「会員総会」に名称を変更します。そして、組合員からの意見を頂戴する場としての「総会」とメーカー会員からの提案をいただく「会員総会」をこれまでは別々に実施していましたが、今回から「会員総会」として組合員・メーカー会員合同で開催いたします。

▽**組合親睦大ゴルフ大会**＝
2019年7月30日（火）、関西
ゴルフ倶楽部（兵庫県三木市）
で行います。組合員・メーカ
ー会員などとの親睦および交
流を深めることを目的にゴル
フ場を貸し切って行います。



▽**社会見学会（講演会）**＝2019年8月26日（月）
15時～、トラスコ中山（株）大阪本社（大阪市西区）で
実施します。現在、大阪では2025年の大阪・関西万
博、そして万博会場予定地に隣接する夢洲でIR誘
致が進められており、同イベントを見据えて今後イン
バウンド観光客の増加などで経済活動が活発になる
ことが期待されています。今回は社会見学会とし
て、大阪市国際博覧会推進室および大阪府・大阪市
IR推進局の担当者の方々に今後の大阪の観光を踏
まえた経済の動きやIR推進状況についての講演を
してもらいます。なお、講演会後には懇親会も予定
しています。

▽**全機工連大阪大会**＝全日本機械工具商連合会の
全国大会は3年に1度、東京、愛知、そして大阪の
各地区組合が持ち回りで開催しております。その全
国大会が今年、当組合が運営を担って大阪の地で開
催されます。開催日は2019年10月16日（水）。ホテ
ルニューオータニ大阪（大阪市中央区）が会場です。
大会スローガンは「はじめよう！令和の新しい働き
方～AI時代を生き抜く機械工具商のあり方」です。
当日は「働き方改革」と「AI」をテーマとした講
演会を実施する予定です。また、組合員の皆様には
大会誌への掲載に向けた各種アンケート調査をお願
いしております。ご協力をお願いいたします。

共同事業のお知らせ

当組合では、組合員各企業の経費や業務の削減などにお役立ていただくべく、さまざまな共同事業を行っております。未導入企業の皆様、ぜひ一度検討されてみてはいかがでしょうか？

○**ETC コーポレートカード**＝月5000円を超える
料金に割引が適用されます。阪神高速道の走行に大
変有利となります。

※カードの届け出書類は、当組合ホームページよりダウンロードできます。

○**ガソリン給油カード**＝所定のガソリンスタンド
において組合員特別価格で利用できます。カードの
入会金・年会費は永年無料です。



※全国のエッソ、モービル、ゼネラル
に加えて、4月1日からエネオスも
カードの対象となりました！利便性
が一層向上しています！



○**カーリース**＝車両経費の削減、車両管理業務の
軽減に役立ちます。定期的なメンテナンスで安全・
安心です。

○**グループ保険共済制度**＝会社の弔慰金・見舞金
制度として利用されてはいかがでしょうか？お手頃
な掛金で社員の福利厚生が充実できます。

具体例では、掛金は月770円。これで病気死亡で
110万円、事故死亡で210万円、事故入院（業務上、
業務外問わず）で1日当たり1500円の補償が付与さ
れます。



○**がん保険・医療保険**＝アフラックの
がん保険・医療保険にお得な組合員価格
で加入できます！将
来の万が一の備えに、ぜひ、加
入のご検討を！



これら共同事業の詳細は、組合事務局までお問い
合わせください。

組合員動向

○**（株）イチネン MTM**（三村一雄社長）＝（株）トヨシマ、
（株）イチネン前田、（株）イチネンミットモ、（株）イチネン
SHOKO、（株）ゴンドーが4月1日付で合併し、発足し
ました。本社所在地は、池田市住吉一丁目1番6号。